

宮崎県における肝炎ウイルス検査の現状把握と 陽性者のフォローアップシステムの構築

研究分担者：永田 賢治 宮崎大学医学部附属病院 肝疾患センター

研究要旨：宮崎県内に潜在しているウイルス肝炎患者の掘り起こしのため、肝炎検診の陽性者のフォローアップシステムを構築するために県内で実施されている肝炎県の実態を調査した。自治体検診については健康増進事業等による肝炎ウイルス検査、検診陽性者のフォローアップの実態について各自治体の肝炎検診担当部署を対象としたアンケート調査を行った。また職域検診においては協会けんぽ宮崎支部における肝炎検診について令和2年度より肝炎検診申込用紙を変更したことによる受検者数・受検率の変化の有無を調査した。

A. 研究目的

近年、ウイルス性肝炎の治療にはHBVに対する核酸アナログ製剤、HCVに対するDAA治療が導入され多くの患者で疾患のコントロール、治癒が達成されつつある。厚生労働省では平成26年度より肝炎ウイルス陽性者を早期に発見するとともに、相談やフォローアップにより陽性者を早期治療につなげることを目的とした「ウイルス肝炎検査等の重症予防化推進事業」を行っている。宮崎県における肝炎ウイルス検査の現状把握と陽性者の追跡調査を行い、肝炎ウイルス検査陽性者の追跡システムを構築し、適切な医療に導くことを目的として本研究を行う。

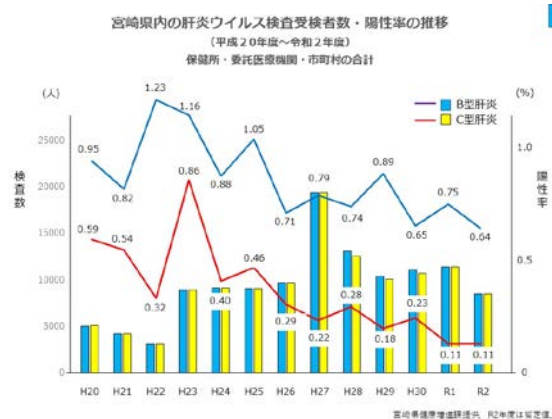
B. 研究方法

宮崎県における肝炎ウイルス検査の現状を把握のため、平成19年より実施されている肝炎ウイルス検査について県内各市町村における肝炎検診の受検者数、陽性率の推移について調査し、解析した。また昨年度調査した宮崎市における肝炎検診の陽性者フォローアップ体制の詳細について調査を行った。また、宮崎市における妊婦検診における肝炎検診陽性者の実態を調査した。

C. 研究結果

令和2年度に宮崎県内の自治体で実施されている肝炎検診の結果は、保健所・委託医療機関・市町村の合計で約8,500件であり、陽性者・陽性率はHBVで54件、0.64%であり、HCVで10件、0.11%であった。受検者数は前年と比較して3,000件ほど減少しており、COVID19の感染拡大のための受診抑制があったと考えられた。陽性率についてはHBVで減少傾向であり、HCVでは横ばいであった（図1）。

図1



また宮崎県内で人口の最も多い宮崎市については受検者数は約3,300件であり、これも前年と比較して約20%減少していた。陽性者・陽性率はHBVで22件、0.67%であり、

HCVで4件、0.12%であり陽性率は県全体と同様であった。陽性者への受診勧奨については受診率がこれまでより低下しており、宮崎市では年度末に担当者が陽性者への問い合わせをしていたが、COVID19の感染拡大が落ち着いたら受診すると返答が聞かれたとのことであった(図2)。

図2

宮崎市の肝炎検診陽性者フォローアップ状況

B型肝炎					
年度	受検者数	陽性者数	陽性率	医療機関受診済み	受診率
2018	3,584	18	0.50%	14	77.8%
2019	4,173	25	0.60%	10	40.0%
2020	3,275	22	0.67%	6	27.3%

C型肝炎					
年度	受検者数	陽性者数	陽性率	医療機関受診済み	受診率
2018	3,587	10	0.28%	8	80.0%
2019	4,174	4	0.10%	0	0.0%
2020	3,301	4	0.12%	1	25.0%

* 症例の重複はなし
2019年度の陽性者については新型コロナウイルス感染症の影響で受診抑制した方が多かった。

宮崎市健康支那課提供

また、宮崎市での陽性者を年代別にみるとどちらも40歳未満では陽性者はいなかった。50歳以上の年代では陽性率はほぼ同等であった(図3)。

図3

宮崎市の肝炎検診陽性者：年代別

年代	2018(H30)		2019(R1)		2020(R2)	
	人数	陽性率	人数	陽性率	人数	陽性率
10歳代	1	0	5	0	4	0
20歳代	67	0	129	0	109	0
30歳代	271	10(3.7)	395	20(5.1)	377	0
40歳代	514	10(1.9)	624	10(1.6)	624	10(1.6)
50歳代	533	10(3.0)	569	20(3.5)	483	40(8.3)
60歳代	1040	5(0.48)	1088	30(2.8)	865	6(0.7)
70歳代	888	9(1.01)	995	13(1.3)	665	6(0.9)
80歳代	359	1(0.28)	364	4(1.1)	208	2(0.96)
合計	3584	18(0.50)	4173	25(0.60)	3275	22(0.67)

肝炎検診陽性者に対しての初回精密検査の医療費助成が実施されているが宮崎県では令和2年1月より妊婦検診、術前検診も対象となった。妊婦検診での陽性率を調査したところ、平成30年度の妊婦検診で8,144名が肝炎検診を受けており、陽性者・陽性率はHBVが14名、0.17%であり、HCVが17名、0.21%であった。宮崎市の状況について宮崎市親子保健課に依頼し状況を調査した

ところ、令和2年度は3094名が肝炎検診を受検しており、陽性者・陽性率はHBVが8名、0.26%であり、HCVが6名、0.19%であった。HBVについては自治体検診のデータと比較して低率であったが、HCVについては令和2年度のみをみると自治体検診の陽性率より高率であった(図4)。

図4

宮崎市の妊婦肝炎検診

年度	受検者数	陽性者数	陽性率	陽性者年代別			医療機関受診済み
				20~	30~	40~	
2018(H30)	3,256	7	0.21%	1	4	2	不明
2019(R1)	3,252	8	0.25%	2	5	1	不明
2020(R2)	3,094	8	0.26%	2	5	1	不明

年度	受検者数	陽性者数	陽性率	陽性者年代別			医療機関受診済み
				20~	30~	40~	
2018(H30)	3,256	4	0.12%	2	2	0	不明
2019(R1)	3,252	1	0.03%	0	0	1	不明
2020(R2)	3,094	6	0.19%	0	6	0	不明

宮崎市親子保健課提供

また自治体検診では40歳未満の受検者は受検者が少なく、受検率が上がった場合にはさらに陽性者が検出される可能性が考えられた。また、検査陽性者の妊婦が精密検査を受検したかどうかについては把握できておらず、陽性者の受診受療についても調査する必要があると考えられた。

宮崎県の肝炎検査医療費助成の申請件数についてみると、前述したように令和2年1月より妊婦検診陽性者も初回精密検査助成の対象となっているが、令和2年度について妊婦検診からの申請はなかった。妊婦検診陽性者への精密検査受診勧奨や初回精密検査費助成制度の周知について対策を講じる必要性が考えられた(図5)。

図5

宮崎県内のウイルス性肝炎重症化予防事業検査費用助成件数(2014年度~2020年度)

年度	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	
初回精密検査	5	13	7	10	12	3	3	
	自治体検診						5	13
	圏域検診						7	10
	手術前検診						12	1
妊婦検診						2	0	
定期検査						0	0	
定期検査	3	2	10	69	64	34	28	
	HBV						2	1
	HCV						10	9
						18	15	
						1	1	
						0	60	
						46	19	
						17	17	

* 宮崎県では2019年4月より圏域検診も、2021年1月より妊婦検診、手術前検診も対象としている

宮崎県健康増進課よりデータ提供

D. 考察

ウイルス肝炎患者を早期発見し、適切な治療につなげるために肝炎検診は重要であり、肝炎検査を自治体検診のみでなく、妊婦検診を含めた陽性者フォローアップシステムの構築および実用化が必要である。

E. 政策提言および実務活動

<政策提言>

なし

<研究活動に関連した実務活動>

なし

F. 研究発表

1. 発表論文

○榎本 大, 日高 勲, 井上泰輔,
永田賢治 是永匡紹 他. 肝疾患連携 拠点病院における肝炎コーディネーターの現状. 肝臓 62(2), 96-98, 2021

2. 学会発表

小牧優里、大園芳範、中村憲一、岩切久芳、蓮池悟、永田賢治、黒木和男、楠元寿典、駒田直人、加藤順也、重平正文、弘野修一: 75歳以上の高齢者におけるGrecaprevir/Pibrentasvirの有効性と安全性に関する検討. 肝臓 62 Suppl(3), A716, 2021

3. その他

啓発資材

なし

啓発活動

- * 永田賢治: 令和3年度宮崎県肝炎対策懇話会(紙上開催) 主催: 宮崎県
- * 永田賢治: 宮崎県肝炎医療コーディネーター養成講習会 ウイルス肝炎・肝癌の現状について(動画配信) 令和4年2月主催: 宮崎県、宮崎大学医学部附属

病院肝疾患センター

- * 永田賢治: 宮崎県肝炎医療コーディネーターキャリアアップ講習会 ウイルス肝炎の根絶に向けて(動画配信) 令和4年3月主催: 宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター
- * 永田賢治: みやざき肝炎デー2021 令和3年10月23日主催: 宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター
- * 永田賢治: 宮崎県肝炎医療従事者研修会(ハイブリッド開催) 令和4年2月25日 エンシティホテル(延岡市) 共催: 宮崎県、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター、ギリアド
- * 永田賢治: 令和3年度宮崎県肝疾患診療連絡協議会(オンライン会議) 令和4年3月17日主催: 宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター
- * 永田賢治: 市民公開講座「知っておきたい肝臓病の最新知識」(動画配信) 令和4年3月 主催: 宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター
- * 永田賢治: 知って、肝炎プロジェクトフォーラム2021 令和3年7月29日 主催: 厚生労働省

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし